

南阿蘇鉄道復旧に関する協議会・イベント開催

第3回南阿蘇鉄道沿線地域公共交通活性化協議会

9月5日、役場大会議室で、「第3回南阿蘇鉄道沿線地域公共交通活性化協議会」が開催され、南阿蘇鉄道沿線地域の持続可能な公共交通網構築の為に計画などが協議されました。

会議では、南阿蘇鉄道沿線地域のまちづくりにおいて、南阿蘇鉄道に求める役割や地域公共交通に関する課題、地域における公共交通の基本方針と取り組みの方向性について、各委員による意見交換が行われました。

今回の会議内容を計画に組み入れ、委員のアイデアと地域住民や観光客のニーズを踏まえながら、実現の可否を検討し、計画をとりまとめしていくことで一致しました。



第3回南阿蘇鉄道再生協議会

南阿蘇鉄道の全線復旧に向け、県と地元自治体、同社で構成される南阿蘇鉄道再生協議会が9月28日県庁で開催されました。

第3回目となる今回の会議では、国への要望について議論がなされ、今年6月に要望した、鉄道の災害復旧費に係る国庫補助率のかさ上げや自治体負担の最小化について引き続き支援を求め、新たな項目として、復旧に係る必要な予算の確保などを追加して、要望活動を行うことで一致しました。

今回の内容を踏まえ、10月2日に協議会会長の田嶋副知事、吉良村長、草村大成高森町長が国土交通省へ要望書を提出し、更なる支援要望を行いました。



レイルフェスタ九州2017年 「南阿蘇鉄道復興支援イベント」

10月7日、去年に引き続き、今年も南阿蘇鉄道の復興を支援するチャリティイベントが開催されました。このイベントは、昨年の熊本地震で被災した熊本と南阿蘇鉄道の復興祈念をメインテーマとするものです。

村内では、「トレジャーハンティング in 南阿蘇」南阿蘇鉄道で行く湧水宝探しの旅」として、高森駅から白川水源駅までトロッコ列車で移動した後、配布された宝の地図をもとに白川水源周辺を散策しながらの宝探しイベントが開催されました。

結果発表ではお宝授与式やチャリティオークションも行われ、参加者は、気持ち良い秋晴れの南阿蘇を満喫していました。



南阿蘇TV・FM 中継局について

平成28年熊本地震で被災した「南阿蘇TV・FM中継局」は、これまで観音桜展望所（河陰地区）の仮設設備で放送していましたが、同展望所敷地内に新たに設備を建設し、11月27日（月）午前11時（予定）から新設備にて放送を開始します。引き続きテレビ・ラジオの放送をお楽しみください。お問い合わせは、各放送局にお願いします。

〈問い合わせ〉

- 熊本地上デジタル放送技術連絡会
- ・ 日本放送協会熊本放送局
Tel 096 (326) 8217
- ・ 株式会社熊本放送
Tel 096 (328) 5692
- ・ 株式会社テレビ熊本
Tel 096 (351) 1207
- ・ 株式会社熊本県民テレビ
Tel 096 (363) 6140
- ・ 株式会社エフエム熊本
Tel 096 (353) 3131
- ・ 熊本朝日放送株式会社
Tel 096 (359) 1111
- ・ 総務省九州総合通信局
Tel 096 (326) 7873